



自動化施工が通算5個目の受賞！ 赤谷3号砂防堰堤工事 『日建連表彰土木賞』



～紀伊山系砂防事務所・大規模土砂災害対策技術センター～

一般社団法人 日本建設業連合会が今年1月から募集していました日建連表彰において、選考の結果、8月8日に、赤谷地区の自動化施工が「**第4回土木賞**」に選ばれました。自動化施工が賞を受けるのは「土木学会技術賞」「エンジニアリング功労賞」「全建賞」「地盤工学会賞」について5個目となります。

受賞の理由

戦後最大級の斜面崩壊が繰り返し発生する危険地区において、崩落斜面直下での砂防堰堤築造作業に高度な自動化施工技術を開発適用し、管制室からの遠隔管理で安全かつ効率的な施工を実現。出水期も安全に工事を進めることを可能とし、砂防事業の早期進捗を図り、下流住民の安全・安心の向上に大きく貢献した。

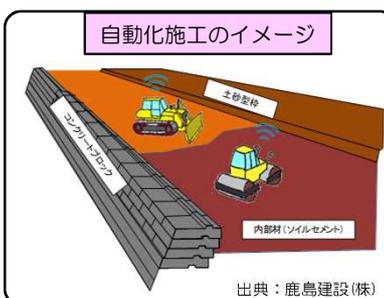
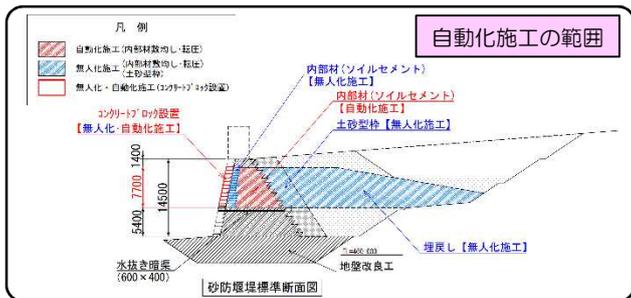


完成した赤谷3号砂防堰堤

受賞対象

【赤谷3号砂防堰堤工事】

国内初となる災害現場における砂防堰堤自動化施工



- 奈良県五條市大塔町赤谷地区において、平成23年9月の台風12号（紀伊半島大水害）により深層崩壊が発生し、その後も再崩壊を繰り返し、施工中の二次災害が懸念されていました。
- そのため、崩壊斜面直下においては、出水期（6月15日～10月31日）は人の立入が禁止されることから、工事の安全確保の観点から、遠隔操作による「**無人化施工**」を実施してきましたが、プログラムに基づき建設機械が自動で作業を行う「**自動化施工**」も導入し、施工しました。
- この自動化施工は、遠隔操作による無人化施工とは異なり、人は監視業務のみとなるため、工事の安全確保に加え、**施工の効率化**や**省人化**等が期待できます。
- 自動化施工は、災害復旧現場及び砂防事業としては**全国初の取り組み**となります。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111 (代)

